KSGA

KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

●泉国際ゴルフ倶楽部

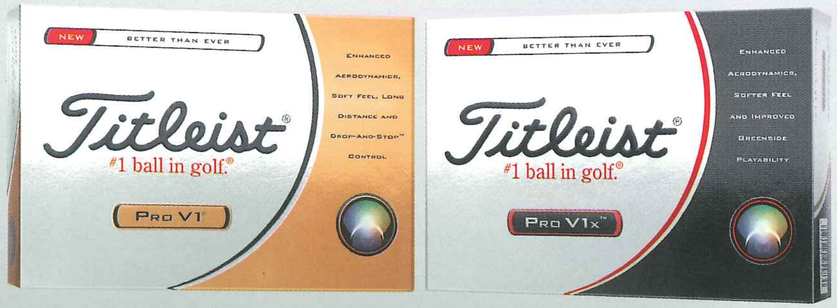
競技に愛を
記録に夢を
練習に心を
（鈴木　聞多）

季刊　関東学生ゴルフ連盟発行　Vol.71

新プロV1・プロV1x、快進撃!

2000年10月に開催された「インベンシス・クラシック」で優勝に輝いて以来、今日まで世界中のツアーで900勝を超えるタイトリスト・プロV1シリーズ。その性能がかつてない進化を遂げ、ついに今、日本のゴルフシーンを席巻する。新しく採用された「スタガード・ウェーブ・パーティングライン」がディンプルの占有率を高め、エアロダイナミクスをさらに向上し、飛距離をアップ。V1を超えるのはV1。ゴルフボールの理想を求める、すべてのアスリートゴルファーへ。

※上記の勝利数はダレル・サーベイ社 / スポーツ・マーケティング・サーベイ社調べです。



プロV1・プロV1x
好評発売中!

Titleist
#1 ball in golf.

アクシネット ジャパン インク〈タイトリスト〉
www.titleist.co.jp

CONTENTS

巻頭言 佐伯三貴さん、おめでとう! ●関東学生ゴルフ連盟会長 松本富夫 —— 2

平成18年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負 —— 3〜4
●委員長 岩井豪海 ●競技委員長 片田亘洋 ●広報局長 川島栄太郎 ●事務局長 牧田みほり

平成19年度新役員紹介 —— 6〜7

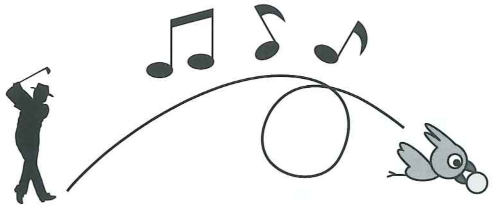
平成19年度競技日程 —— 8〜9

我がゴルフ部 ●中央大学 ●慶應義塾大学 —— 10

座談会 —— 12〜14

議事録 —— 15〜20

編集後記 —— 21



巻頭言

佐伯三貴さん、おめでとう！

関東学生ゴルフ連盟　会長　松本　富夫

学生ゴルフ界としては、初の快挙が誕生しました。

去る4月20日から行われた「フジサンケイレディース(川奈ＧＣ)」で日本人最短タイのデビュー4戦目にして佐伯三貴さん（東北福祉大学4年）が優勝されました。本人は「学生での3年間の海外経験で試合運びを学んだことが大きなプラスとなった。」と感慨深く私に話してくれました。

学生ゴルフの歴史の中で、在学中にプロトーナメントでの優勝は初めてのことで、最近は高校出身のプロが活躍する中、大変喜ばしい出来事であり、3年間は決して遠回りではなかったことを証明してくれた気がしました。

佐伯さんは広島県にある武田高校からハワイ留学を経て東北福祉大学に入学、1年生からレギュラーとして頭角を現し、その年の日米大学ゴルフ選手権に日本代表選手として選出され、1年生ながらも活躍しておりました。

以後3年間、日本女子学生の代表として、世界大学ゴルフ選手権、日米大学ゴルフ選手権など海外競技に於いて、特に強さを発揮し、持ち前の英語力と試合度胸で技術に磨きをかけ、頼れる選手として成長しました。また、昨年は日本女子学生選手権2位、朝日杯争奪日本女子学生の優勝など、日本女子学生のトッププレーヤーとしての活躍は記憶に新しいところです。

昨年の暮れに本人から「プロに転向します。けれども学校に残って大学を卒業します。」という連絡が入りました。私としては応援したいけれど、4年生では日本代表として戦ってもらう心づもりでしたので、大変ショックでした。

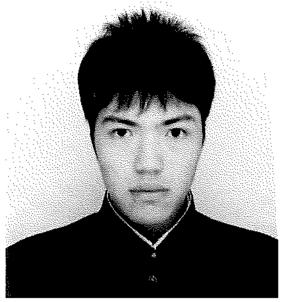
最近は女子プロの低年齢化が進み、JGAナショナルチームの高校生たちが大学に進学せず、プロに転向する傾向にあり、毎年大学女子のレベルが低下しつつあります。女子は、男子より早く身体が出来上がるせいもありますが、世界に通用するゴルファーになるためにも、大学で社会常識や話術を学び、それからプロを目指しても遅くはないと思います。

今年の4月から、プロテストとQT(クオリファイングトーナメント)の受験規制を学生連盟で行うことになりました。これは学生競技を疎かにせず、4年間の大学生活の中で自分が人間的、技術的な成長をしていただきたいという願いがあります。規約にもあるように「いかなる競技よりも学生競技を優先しなければならない」を遵守していただくよう、ご協力の程よろしくお願いします。

平成19年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負

「成長と貢献」なきゴルファーは必ず躓く
～連盟に求められるものとは～

平成19年度　関東学生ゴルフ連盟　委員長
慶應義塾大学　岩井　豪海



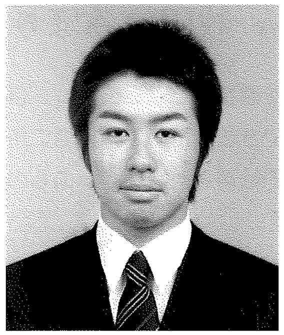
平成19年度関東学生ゴルフ連盟及び日本学生ゴルフ連盟委員長を務めさせていただきます、慶應義塾大学の岩井豪海と申します。よろしくお願い致します。

近年、日本はもとより、海外においても、日本人プロゴルファーの活躍により、ゴルフが非常に注目を集めるようになってきました。そうした中、関東学生ゴルフ連盟、日本学生ゴルフ連盟においてもますますの発展が望まれております。このような状況の下、私たちに求められているものは「成長と貢献」だと考えております。自己の成長は社会や企業、両親への貢献として還元され、さらに貢献をもって生まれる大きな期待は自らの成長を促すものだと考えております。そのため、私は、ゴルフを通して「成長と貢献」を皆様とともに成し遂げていきたいと思います。私は挑戦することによって自己を成長させ、その成果で自分を育てて頂いた社会や企業、そして両親の期待に貢献したいと考えております。

これからシーズンが始まるに当たり、皆様とともに考え、プレーし、成長と貢献していきたいと思いますので、至らない点も多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

一緒に競技会を盛り上げて行こう!!

平成19年度　関東学生ゴルフ連盟　競技委員長
神奈川大学　片田　亘洋



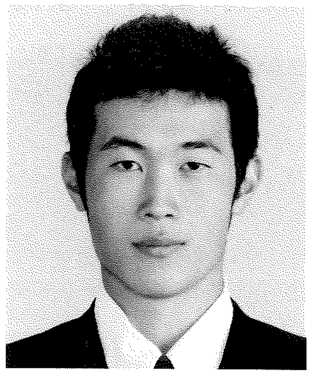
平成19年度関東学生ゴルフ連盟及び日本学生ゴルフ連盟の競技委員長を務めさせていただきます、神奈川大学4年の片田亘洋と申します。よろしくお願い致します。昨年までは事業局長として「朝日杯」「信夫杯」を担当しておりましたが、今年度は競技委員長として様々な競技会で、学生の皆さんとお会いすると思います。競技会などで何か問題、疑問などがあった際は些細なことでも構いませんので気軽に私や学生連盟の者にどんどん声をかけて下さい。今年度は月例会の大きな変化や、新大会であるピザーラフレンドリーカップや、紅葉杯争奪グランドマンスリー選手権などを我々学生ゴルフ連盟で企画しました。これらの大会は面白い賞品が出たり（ピザーラカップ）、各大学の方とのコミュニケーションをとることができたり、自分自身の力を試すことができるなど、目的が違っても多くの方が出場できるように大会を変化させました。新大会紅葉杯は、月例の予選通過人数、本大会での取得権利を大幅に増加させたため、皆さんの満足できる大会内容になっていますので大会出場を心よりお待ちしています。

また私達は学生としてお世話になっているゴルフ場関係者の方、支援してくださる方々への尊敬、感謝の気持ちを忘れないでください。私達は様々な方のサポートによって素晴らしいゴルフ生活を過ごせているということを心に留めて自分の行動に責任をもって下さい。競技会は学生連盟だけの力で進めていくことは不可能であり、ゴルフ場関係者の方々や競技者である皆さんの協力があって初めて成り立ちます。皆様に協力して頂く場面も多々あると思いますが、どうか今年１年間よろしくお願いします。

平成19年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負

より良い、機関誌作りを目指します

平成19年度　関東学生ゴルフ連盟　広報局長
立教大学　川島　栄太郎



　この度、関東学生ゴルフ連盟広報局長を務めさせていただきます、立教大学3年の川島栄太郎と申します。よろしくお願い致します。

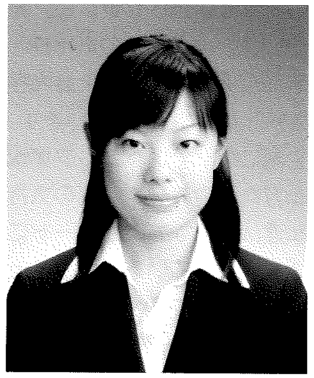
　昨年度は、事業局次長をさせて頂き、多くの競技会運営に参加していましたが、今年度は、広報局長として、関東学生ゴルフ連盟発行の機関誌「ＫＳＧＡ」の発行を主な仕事として、より一層頑張っていこうと考えております。

　「ＫＳＧＡ」では、今までに競技会の結果報告を主に、様々な学生ゴルフに関する情報提供をしてきましたが、この機関誌も70号を向かえ、これから皆さんにより一層必要とされ、皆さんにしっかりと読んで頂けるような機関誌を目指し、様々な企画を考え、今まで以上に濃い内容の機関誌を皆さんにお送りしたいと考えております。そして何よりも、この機関誌は、皆さんの競技会等の成果が形となって表れるものだと思っています。このような重大な役に指名された事を再認識し、理想の機関誌作りを目指して行きたいと思います。

　この、広報局長という仕事を全力で務めて行きたいと思いますので、一年間よろしくお願い致します。

楽しい競技会を目指します

平成19年度　関東学生ゴルフ連盟　事務局長
慶應義塾大学　牧田　みほり



　こんにちは。平成19年度関東学生ゴルフ連盟総務局長及び日本学生ゴルフ連盟事務局長を務めさせて頂きます、慶應義塾大学の牧田みほりです。

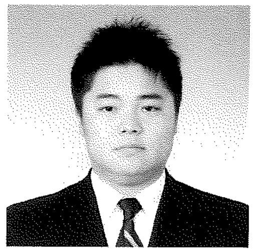
　今年で学生連盟に所属して3年目になります。私はいろいろな試合に同行させて頂くことで貴重な経験をすることができましたし、選手の皆様をサポートするという仕事に非常に魅力を感じています。多くの方と出会えたことや、話すことで視野を広げることが出来ました。また、選手のスイングを見たり、コースマネジメントを直接見ることにより、自分のゴルフにも生かすことができました。学生連盟に所属したことで、ゴルフ部だけでは得られない多くのものを得ることができたと思います。

　今年は最後の年となりますが、選手の皆様がより良いプレーができる環境を作り、また素晴らしい競技会となるように一生懸命努力して参りますので、皆様もご協力の程よろしくお願い致します。また、自分自身も学生連盟の仕事を通して大きく成長していきたいと思っています。皆様と一緒に、楽しい競技会を作りたいと思っています。今年も、よろしくお願いします！

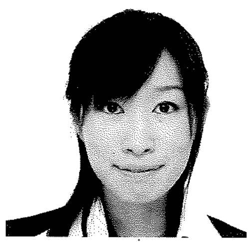
平成19年度関東学生ゴルフ連盟役員紹介

（役員から一言）

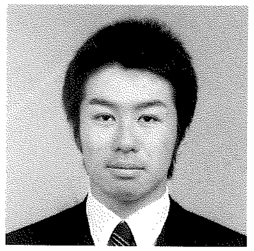
委員長
岩井豪海（慶應義塾大学）
一年間がんばりまーす



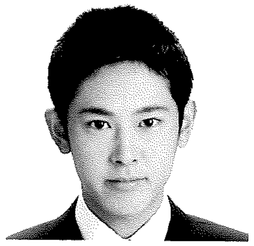
副委員長
樺澤裕一（中央学院大学）
ガンバルヨ！！



副委員長
杉浦まれみ（学習院大学）
残り1年がんばります。

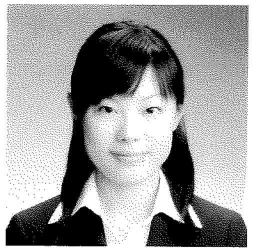


競技委員長
片田亘洋（神奈川大学）
俺に任せろ！！（嘘）
程々に…

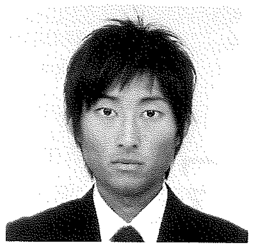


副競技委員長
渡辺　淳（学習院大学）
最後の1年がんばります！

副競技委員長
磯部由佳（東洋英和女学院大学）
今年は運営に行ける回数が増えるので、皆さんのお役に立てる様、頑張ります。

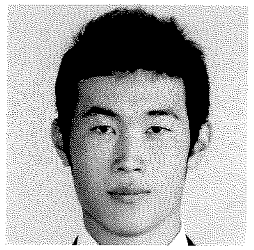


事務局長・総務局長
牧田 みほり（慶應義塾大学）
学連としてがんばりまーす

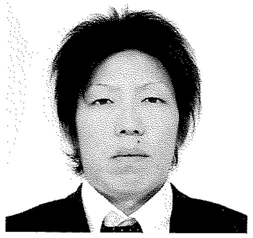


会計局長・渉外局長
石橋竜次（法政大学）
一生懸命がんばります

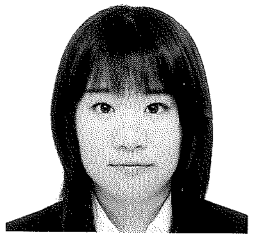
渉外局次長
鶴原　亮（慶應義塾大学）
日々精進しがんばりまーす



広報局長
川島 栄太郎（立教大学）
KSGAは捨てずに読んでください。



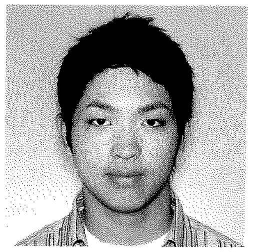
広報局次長
長谷川 慎（大東文化大学）
影で頑張ります！



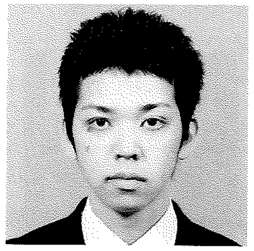
広報局次長
関根季菜（学習院大学）
今年も1年間頑張ります。
よろしくお願いします。

事業局長（TOPY）
福岡 加奈子（東洋英和女学院大学）
今年も精一杯頑張ります。

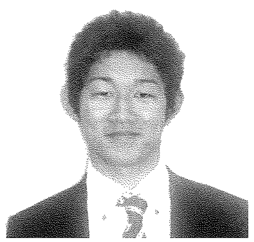
事業局次長（TOPY）
佐藤祐里（東洋英和女学院大学）
一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



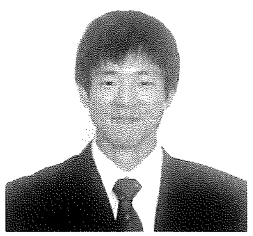
事業局長（朝日・信夫）
矢野竜輝（日本大学）
大会がスムーズに行われるように頑張ります。



事業局次長(朝日・信夫)
千葉康治（日本大学）
頑張ります。



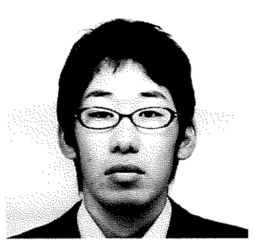
常任委員
一條壮樹（明治大学）
未熟者ですが精一杯頑張ります



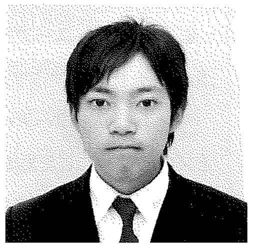
常任委員
花田敦記（中央学院大学）
知らないことが沢山あるけど頑張ります！これからもよろしくお願いします。

常任委員
呉本 里恵子（法政大学）
責任を持ってしっかり頑張りたいと思います。

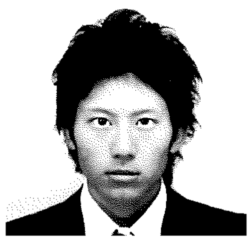
常任委員
岩田善信（慶應義塾大学）
OBとしてがんばりまーす



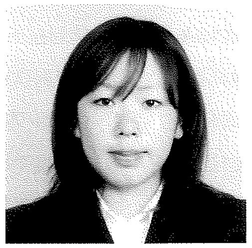
常任委員
奥田博之（神奈川大学）
学連に尽くします。



常任委員
平戸明志（法政大学）
目がとびでるくらい
がんばります（笑）

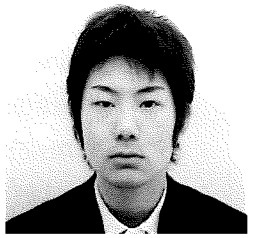


常任委員
山田勇樹（神奈川大学）
しっかり仕事します。



常任委員
望月　恵（慶應義塾大学）
頑張っていきたいです

常任委員
木村友香（学習院大学）
これからがんばっていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



常任委員
福城　遊（専修大学）
1年間よろしくお願いします。

（順不同）

関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催競技日程

【男子】

（平成19年4月14日現在）

競技会名称	エントリー締切日	試合日	試合会場
平成19年度関東学生ゴルフ連盟4月月例会	4／2	4／18	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東学生ゴルフ連盟5月月例会	4／23	5／9	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東大学春季A・Bブロックリーグ戦	4／26	5／14～18	棚倉田舎倶楽部
第44回全国大学ゴルフ対抗戦関東地区予選会	4／26	5／19	棚倉田舎倶楽部
平成19年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦	5／2	5／22～23	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
平成19年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦	5／9	5／25～26	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
平成19年度関東大学対抗チャレンジカップ	5／18	6／5～6	ユーアイゴルフクラブ
第44回全国大学ゴルフ対抗戦	5／29	6／14～15	オークウッドゴルフクラブ（北海道勇払郡安平町）
平成19年度関東学生ゴルフ連盟6月月例会	6／1	6／19	ユーアイゴルフクラブ
第55回関東学生ゴルフ選手権予選会（第1会場）	6／8	6／26～27	こだまゴルフクラブ
第55回関東学生ゴルフ選手権予選会（第2会場）	6／12	6／28～29	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
第32回FUJI XEROX 日米大学ゴルフ選手権	—	7／11～13	ティヘラスクリークゴルフクラブ（米国）
第55回関東学生ゴルフ選手権	7／13	7／31～8／4	鷹之台カンツリー倶楽部
第24回ユニバーシアード競技大会　2007／バンコク	—	8／14～17	ウォーターミルゴルフ&ガーデンズ（タイ）
2007年度（第61回）日本学生ゴルフ選手権競技	8／9	8／21～24	北六甲カントリー倶楽部・東コース（兵庫県神戸市）
平成19年度関東大学秋季E・Fブロック対抗戦	8／10	8／28～29	サザンヤードカントリークラブ
平成19年度関東大学秋季C・Dブロック対抗戦	8／14	8／30～31	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
2007 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	—	9／4～6	棚倉田舎倶楽部
平成19年度関東学生ゴルフ連盟9月月例会	8／22	9／7	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東大学秋季A・Bブロック対抗戦	9／7	9／26～27	こだまゴルフクラブ
第54回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権関東地区予選会	9／14	10／2～3	ロイヤルカントリークラブ・鬼怒川／羽黒コース
*ピザーラカップ（仮）	—	10／5	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
平成19年度関東学生ゴルフ連盟10月月例会	9／21	10／10	ユーアイゴルフクラブ
第54回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権	10／5	10／23～24	千葉カントリークラブ・梅郷コース
第52回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦	10／5	10／25～26	千葉カントリークラブ・梅郷コース
*文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦	—	11／6～7	未定（中部または関西地区にて開催予定）
平成19年度関東学生ゴルフ連盟11月月例会	10／19	11／6	ユーアイゴルフクラブ
2007 アジア大学ゴルフ選手権	—	11／27～29	未定（韓国・済州島にて開催）
第1回紅葉杯争奪関東学生グランドマンスリー選手権	11／14	11／30	烏山城カントリークラブ
第45回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権	11／9	12／10	我孫子ゴルフ倶楽部

※試合日程・競技会場は変更する場合があります。変更があった場合はその都度ご連絡いたします。
※競技会名称の*印のある競技については、詳細が決定次第ご連絡いたします。

日本学生ゴルフ連盟
関東学生ゴルフ連盟
競技委員長　片田亘洋（神奈川大学）

関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催競技日程

【女子】

（平成19年4月14日現在）

競技会名称	エントリー締切日	試合日	試合会場
平成19年度関東学生ゴルフ連盟4月月例会	4／2	4／18	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東学生ゴルフ連盟5月月例会	4／23	5／9	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東女子大学春季A・B・Cブロック対抗戦	5／11	5／29～30	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
平成19年度関東女子大学対抗チャレンジカップ	5／18	6／5～6	ユーアイゴルフクラブ
第30回全国女子大学ゴルフ対抗戦	5／31	6／14～15	オークウッドゴルフクラブ（北海道勇払郡安平町）
平成19年度関東学生ゴルフ連盟6月月例会	6／1	6／19	ユーアイゴルフクラブ
第45回関東女子学生ゴルフ選手権予選会	6／15	7／3	ロイヤルカントリークラブ・羽黒コース
第32回FUJI XEROX 日米大学ゴルフ選手権	—	7／11～13	ティヘラスクリークゴルフクラブ（米国）
第45回関東女子学生ゴルフ選手権	7／13	7／31～8／3	狭山ゴルフ・クラブ
第24回ユニバーシアード競技大会　2007／バンコク	—	8／14～17	ウォーターミルゴルフ&ガーデンズ（タイ）
2007年度（第44回）日本女子学生ゴルフ選手権競技	8／9	8／22～24	北六甲カントリー倶楽部・西コース（兵庫県神戸市）
2007 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	—	9／4～6	棚倉田舎倶楽部
平成19年度関東学生ゴルフ連盟9月月例会	8／22	9／7	ユーアイゴルフクラブ
平成19年度関東女子大学秋季A・B・Cブロック対抗戦	9／3	9／19～20	那須ゴルフ倶楽部
第10回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権関東地区予選会	9／12	9／28	サザンヤードカントリークラブ
*ピザーラカップ（仮）	—	10／5	茨城ロイヤルカントリー倶楽部
平成19年度関東学生ゴルフ連盟10月月例会	9／21	10／10	ユーアイゴルフクラブ
第10回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権	10／5	10／23～24	千葉カントリークラブ・梅郷コース
第9回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦	10／5	10／25～26	千葉カントリークラブ・梅郷コース
平成19年度関東学生ゴルフ連盟11月月例会	10／19	11／6	ユーアイゴルフクラブ
2007 アジア大学ゴルフ選手権	—	11／27～29	未定（韓国・済州島にて開催）
第1回紅葉杯争奪関東女子学生グランドマンスリー選手権	11／14	11／30	烏山城カントリークラブ
第43回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権	11／9	12／10	我孫子ゴルフ倶楽部

※試合日程・競技会場は変更する場合があります。変更があった場合はその都度ご連絡いたします。
※競技会名称の*印のある競技については、詳細が決定次第ご連絡いたします。

日本学生ゴルフ連盟
関東学生ゴルフ連盟
競技委員長　片田亘洋（神奈川大学）

我が ゴルフ部

中央大学

所在地　〒192-0393　東京都八王子市東中野742-1

部　長	濵田　惟道
監　督	黒須　一雄
コーチ	金井　毅、斉藤　隆夫
テクニカルコーチ	上田　栄民プロ
主　将	山田　稔
主　務	大川原　光
部員数	男子16名
創　部	1961年
戦　績	平成18年度関東大学春季Bブロックリーグ戦 優勝 平成18年度関東大学秋季Aブロック対抗戦6位 3年・山田 稔　トピーカップ日米大学対抗戦15位タイ 1年・安田太志 会長杯関東学生新人戦優勝(中大初)

中央大学学友会体育連盟ゴルフ部は部員数が少ないながらも、部員一人一人の日々の努力によって、チーム力を維持しています。

大学キャンパスが多摩と後楽園の二箇所にあるため、全体練習は週２回程度のランニングや球打ちしかできませんが、プロによる技術やメンタル指導、ラウンドレッスンなどを月２回は取り入れ、各自が課題を持って、練習に取り組んでおります。

週末には殆どの部員がキャディ等のアルバイトをして、ゴルフ部活動の費用を捻出しております。合宿は春休みと夏休みに、それぞれリーグ戦に向けて、集中的に行っております。

昨年度の春季Bブロックリーグ戦では21年ぶりに優勝し、24年ぶりにAブロック昇格を果たしましたが、秋季A対抗戦では力及ばず６位で、再びBブロックに降格してしまいました。

今年度は再びBブロック優勝、そしてAブロック残留を目標に、学生の本分である勉学との両立を果たしながら、「フォアザチーム」の精神で頑張っていこうと思っています。

慶應義塾大学

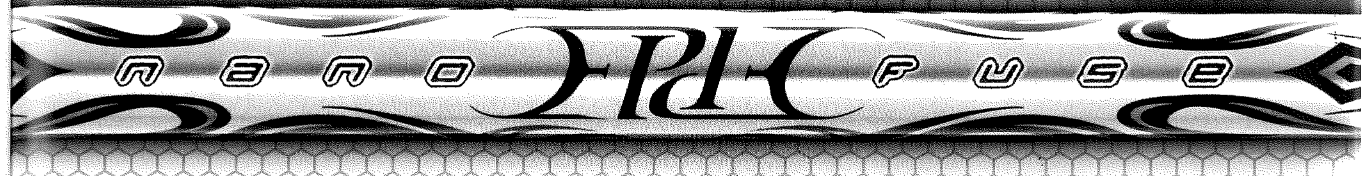
所在地　〒223-8521　神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 ☎045(562)1015

監　督	木下　幸一
部　長	明石　欽司
コーチ	菅原　賢、植村　啓太、辻　秀一
主　将	山岸　慎太郎
主　務	古村　嘉一郎
部員数	男子34名　女子21名　計55名
創　部	1922年
戦　績	2006年の戦績 関東大学春季Bブロックリーグ戦:準優勝 関東大学秋季Bブロック対抗戦:3位

我がゴルフ部はリーグ戦優勝を目指し、日々活気あるトレーニングを行っている。朝に週４回トレーニングを行い、その後部員各自が部の練習場で練習している。また、メンタル、フィジカルのトレーナーがそれぞれ月１回、植村コーチが週１回直接部員一人ひとりに技術面の指導をしている。この心技体全ての指導が整い、提携ゴルフ場にて無料でラウンドできる環境下、部員は互いに切磋琢磨し更なる成長を遂げている。現在本塾ゴルフ部は関東Bブロックに所属。今期の春のリーグ戦では惜しくも準優勝に終わったが、主力選手２名を欠けた中、選手層の厚さを証明した結果となった。次回の秋のリーグ戦をフルメンバーで臨めば優勝できると確信している。

GRAFALLOY

新素材「ナノ・クリスタルライン・アロイ」が
カーボンの飛距離とスチール並の安定性を実現。



nano fuse

最先端の科学技術として世界的に研究され、今も進化を続けているナノテクノロジー。3年の開発期間を経て、トゥルーテンパーが出した答えが「Epic」です。独自のナノ技術によって開発された素材(ナノフューズ／Nano Fuse)を搭載することで、カーボンシャフトに起こりうる様々な課題を克服。インパクト時の余計な振動を抑え、飛距離をロスすることなくピンポイントでターゲットを狙える高い方向性を実現しました。

硬度	適用	カット前重量	ティップ径	バット径	シャフト全長	トルク	キックポイント
X	ドライバー専用	71g	.335インチ(8.50mm)	.600インチ(15.25mm)	46.0インチ(1,168mm)	3.5	先調子
S		70g					
R		69g					

TRUE TEMPER
MADE IN USA

攻めて勝ちたい。こだわって勝ちたい。
そんな闘争心あふれるあなたへ――

やさしく打てて強さも欲しい、そんなあなたの要求に応えました。高剛性強化スチール「S3アロイ」を採用し、従来のスチールに比べ強度を14%アップ。さらに、シャフト肉厚の最適化を施した「剛性分布設計」により、カーボンシャフトに劣らない軽さ(75g)ながら、強く安定した振りやすさを実現しました。強度耐久性や中折れ感といった軽量シャフトに生じやすい問題点も、独自の「スピードステップデザイン」で一掃。キャリアや年齢、性別に関係なく、すべての向上心旺盛なゴルファーにおすすめします。

GS75 Gold Series 75

硬度	カット前重量	カット後重量	ティップ径	バット径	シャフト全長	キックポイント
R300	86g	75〜81g	.370インチ(9.40mm)	.600インチ(15.25mm)	40.0インチ(1,016mm)	先調子
S200	88g	77〜83g				

※アイアン用：パラレル仕様のみ

トゥルーテンパースポーツインク ジャパン　〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-9-4 フェアモントタワーズウエスト5F　TEL:03-6820-6355
●最新版カタログをご希望の方は上記までご請求ください。　※シャフト交換はゴルフ工房・専門店に依頼することをお薦めいたします。　www.truetemper.co.jp

座談会

参加者
岩井委員長、樺澤副委員長、片田競技委員長
牧田事務局長兼総務局長、川島広報局長（司会）

川島：本日は皆さんに今年の学生連盟の活動についてお話を伺いたいと思いますので、よろしくお願いします。

始めに岩井委員長から、今年の抱負をお願いします。

岩井：今年の抱負と致しましては、5月度主将主務会議でも会長からお言葉をいただきました通り、ルール・マナーを徹底的に指導していきたいと思います。

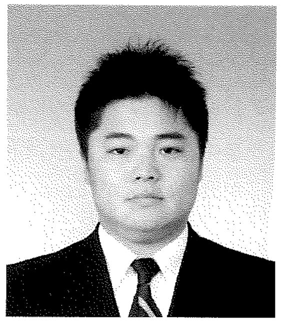
今後社会に出て行く上で、公共施設の利用、人の迷惑になることはしないということは、とても大切なことだと思います。

大学生として、これから社会に出て行く人間として、どうあるべきなのかを大学ゴルフ界を通して皆様に知っていただきたいと思います。

川島：ありがとうございます。

次に、今年は競技会にさまざまな変更点があります。片田競技委員長にお話していただきたいと思います。

岩井委員長



樺澤副委員長

よろしくお願いします。

片田：本年度の競技会の変更点として会長杯を選手権競技に変更したこと、そして新たな大会、ピザーラカップ・紅葉杯の2大会を増やしたことです。

まず会長杯は、関東学生本選の上位者を対象とした大会へと変更したことが大きな点です。そしてピザーラカップは、どの方でも気軽に楽しんでいただけるシンペリア方式の大会であり、商品などもピザーラ様から提供していただいた素晴らしい商品であります。又、フレンドリーカップとして、様々な方との親睦を深めてもらいたいと思っています。

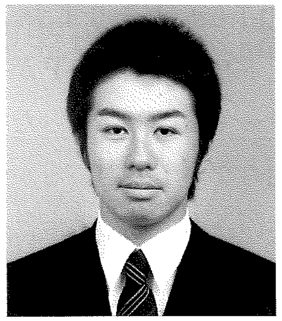
最後に、紅葉杯は今までの会長杯に変わる大会であり、この大会を盛り上げるため、月例の予選通過人数の増加と、予選通過スコアの足切りをなくし、前年度に会長杯に出場した人や、4年生でも出られるなど、誰でも非常に出やすい大会になりました。

このように、私たちが大会を企画・変更したため、皆さんには是非出場してもらいたいです。

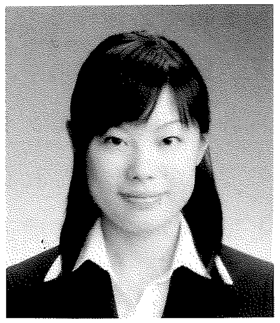
川島：ありがとうございます。

次に、昨年度から問題になっている加盟人数の減少について、今年度は新競技もできましたが、増員の見込みはあるのでしょうか。競技会への人数を増員し、競技会を盛り上げるため、役員がやるべきことを樺澤副委員長に話していただきたいと思います。

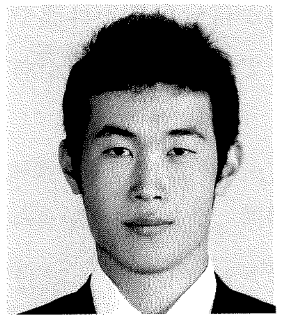
樺澤：そうですね、加盟員の減少は厳しいのが現実ですが、この問題は各大学の部員の方々に頑張って勧誘していただく以外に無いと思います。役員がやることは、競技会の運営を正確に進めていくことは勿論、加盟してもらった学生に対して、ルールやマナーの大切さやゴルフの楽しさを伝えることだと思います。それにはまず、役員自身がルール・マナーに詳しくないといけないと思います。そのため、役員を対象とした勉強会などを開いて、自分たちの意識も高めていく予定です。



片田競技委員長



牧田事務局長兼総務局長



川島広報局長

川島：ありがとうございます。

次に、事務と総務の面から、牧田事務局長に今年の方針をお話していただきたいと思います。お願いします。

牧田：今年は、事務局長と総務局長を兼任ということで、仕事も2倍になりますが、総務局としては、トロフィーの発注がありますが、皆が貰って嬉しい記憶に残るようなトロフィーやメダルを考えていきたいと思います。事務局の仕事としては、監督会議や理事会等の、議事録を書く、イベントの企画や予約、その

他書類や名簿作りなどの手伝いがあります。又、個人戦の要項やエントリー用紙がＨＰから各自印刷してエントリーすることになったのですが、まだこれを知らない学生もいるかと思うので、今後間違いのないように学生に指導していきたいと思います。

川島：ありがとうございました。

最後になりますが、何か自分自身の目標や連盟員の皆さんへお話しておきたいことがあればお願いします。

では、岩井委員長から。

岩井：私の目標は「成長と貢献」です。私は色々なことに挑戦することによって自己を成長させ、その成果で自分を成長させてくれた社会や企業、学生連盟の期待に貢献したいと考えています。

川島：ありがとうございます。

次に、牧田事務局長。

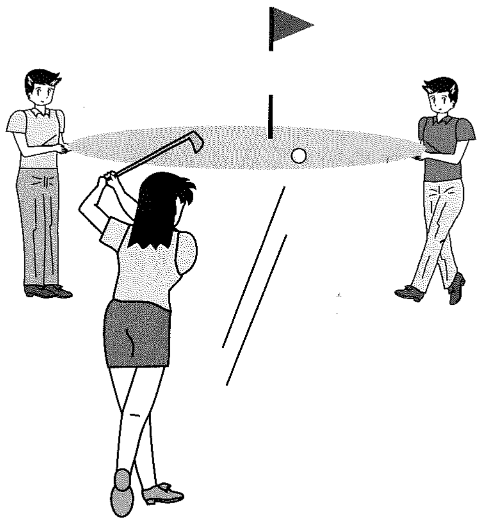
牧田：私の目標は、事務局と総務局の仕事を全うし、裏で皆さんの力になれるように頑張っていきたいです。また、競技会でも、ルール等のトラブルの際に迅速に対応するなどして、選手のサポートをしたいと思いますので、連盟員の皆さんもご協力お願いします。

川島：ありがとうございました。

最後に、今年広報局長という大役を任せられた上での自分の目標は、広報局の一番の仕事である、ＫＳＧＡという機関誌を通じ、また、その広告等において協賛をいただいている様々な企業の方々の協力の上で、学生ゴルフの発展、活性化の為に役に立てられるように頑張っていきたいと思います。

川島：以上で、平成19年度学生役員の座談会を終わりにします。

ありがとうございました。



議事録

平成18年度 第3回関東学生ゴルフ連盟理事会　議事録

日　時	平成19年3月5日（月）18：00～19：30
場　所	チヨダビル　8階会議室
出　席	松本会長、富田、中島、各副会長、森岡専任理事、岡村、高木、各常任理事、生田、木下、黒須、小泉、許斐、笹渕、成田、細川、堀切、水野、和田、各理事、岩井委員長、片田競技委員長、牧田事務局長、本村、芝山、各事務局員　（順不同）

富田副会長が開会を宣し、司会・進行により議題に入った。

議案及び報告、承認事項

第1号議案ー「平成18年度　活動報告」

岩井委員長より、平成18年度の活動報告があった。

今年は、学生の行動に問題が多くクレームを受けた。また、頭髪や服装については失格者がいなかったものの、注意することは多かったため、今後しっかり指導していきたい。

そして、競技会への出場選手、加盟人数の低下の問題についても検討するとのことだった。

第2号議案ー「平成19年度　活動計画」

片田競技委員長より、平成19年度活動計画について報告があった。今年から、下位ブロックを対象にピザーラカップ（仮）を開催。また、会長杯を新人選手権から選手権へと変更し、月例会上位者を対象とした関東学生ゴルフ連盟月例大会も新たに開催するとのことだった。

第3号議案ー「平成18年度　決算報告」

本村事務局員より、平成18年度決算報告があった。

平成18年度は支出が収入を上回ったため赤字となった。収入の部では、予算比で会費収入が加盟人数の減少のためマイナスとなった。また、70年史もなかなか拡販できず販売収入もマイナスとなった。支出の部では、予算よりもホームページの更新システムや事務所電話機の変更、70年史の送料などがオーバーした。

第4号議案ー「平成19年度　予算案」

本村事務局員より、平成19年度予算案が報告された。

会費収入については、学年ごとの加盟人数から算出、前年より増加すると見込んでいる。

支出については印刷費で、個人情報の観点より加盟員名簿をなくす代わりに、競技規程の小冊子を新たに作成して加盟員に配布を予定。また、新聞図書費より、新規加盟者全員にJGA規則集を配布する予定。赤字からの脱却を図ることを当面の目標として掲げた。

第5号議案一「関東学生ゴルフ連盟規約改正」

芝山事務局員より、関東学生連盟規約改正について報告があった。

まず、第8条では加盟手続きの欄を個人加盟から分離する。そして、第21条では実態に即した変更を行う。

また、参考として、関東学生ゴルフ連盟競技規程改正についても報告があった。第3条では第二項を追加し、第4条では重要度の違いを考慮し、条文の順番を入れ替える。そして、第5条のエントリーについては簡素化をはかるものに変更する。第22条の罰則では、第八項第３項を変更し、罰則内容及び審議の場を明確にする。

その他一「プロテスト・QT（クオリファイングトーナメント）の受験規制について」

中島副会長より、プロテスト・QTの受験規制について報告があった。

プロとアマを行き来する学生が多くなってきたため、規制することにしたとのことだった。

以上、議事を終了したので富田副会長が閉会を宣した。

平成18年度
関東学生ゴルフ連盟定期総会　議事録

日　時	平成19年3月10日（土）14：00～14：45
場　所	TKP秋葉原ホール（秋葉原井門ビル7階）
出　席	松本会長、岩井委員長、樺澤副委員長、片田競技委員長、牧田事務局長、石橋会計局長、本村、芝山、各事務局員 関東学生ゴルフ連盟加盟　57校（委任状なし）　（順不同）

本総会の司会である牧田事務局長が開会を宣言。

続いて、議長に松本会長を指名し、松本会長の進行により議事に入った。

まず、松本会長は議決権数を発表、加盟校数70校のうち出席57校で、関東学生ゴルフ連盟規約第25条に基づき、本総会は成立していることを報告した。

議案及び報告、承認事項

第1号議案一「平成18年度　活動報告」

岩井委員長より平成18年度の活動報告があった。

競技会において学生たちのゴルフ場施設の利用がひどいとのクレームを受けてしまった。

また、頭髪や服装の乱れが多く、失格者はいなかったものの、注意される者が多くいた。特に1年生に目立った。今後規約や競技規程に目を通すよう呼びかけていきたいとのこと。

競技以外では、加盟員の減少に伴い、競技会への出場人数も年々減っている。今後どのようにしたら出場人数を増やせるかを考え、企画していかなければならない。一同これを承認した。

第2号議案一「平成19年度　活動計画」

片田競技委員長より、平成19年度の活動計画について報告があった。

平成19年度は、男子30試合、女子23試合を開催予定。昨年より企画していたピザーラカップを新競技として開催。また、会長杯を新人選手権から選手権競技に、月例会上位者を対象としたグランドマンスリー選手権を新設。

競技以外では、主将主務会議の欠席による伝達遅延で書類提出が遅れたりする。そのようなことが無いよう、各大学に協力してほしいとのこと。一同これを承認した。

第3号議案一「平成18年度　決算報告」

石橋会計局長より平成18年度の決算報告があった。

収入の部では、会費収入で、学校加盟が脱退3校、新規3校の70校。継続個人加盟は、637名、新規個人加盟310名に止まり、エントリー費収入も男女月例会、チャレンジなどの出場減により、会費収入合計は、予算対比マイナスだった。加盟員も947名で、前年度46名減となった。

支出の部では、一般活動費のうち、備品費と雑費で予算外の支出があったものの、その他の項目はほぼ予算通りであった。一同これを承認した。

第4号議案ー「平成19年度　予算案」

引き続き、石橋会計局長より報告があった。加盟人数の減少に伴い、収入面での加盟費の減少という厳しい状況ではあるが、赤字からの脱却を図るため、特に支出面で無駄な支出を抑えるべく、運営していきたいとのこと。一同これを承認した。

第5号議案ー「関東学生ゴルフ連盟　規約改正」

樺澤副委員長より、関東学生ゴルフ連盟規約改正について報告があった。一同これを承認した。

第6号議案ー「関東学生ゴルフ連盟　会長改選」

第15条第1項による会長の任期満了に伴う改選のため、牧田事務局長が仮議長に岩井委員長を選出した。

岩井委員長は、長年に亘り松本会長にご尽力をいただいていること、厳しい中にも愛情を持って活動に取り組んでいただいているなど松本会長の功績を称え、もう一期会長を務めてほしいことを提案、一同これを承認した。

牧田事務局長が閉会を宣し、定期総会が終了した。

平成19年度
第1回関東学生ゴルフ連盟監督会議　議事録

日　時	平成19年4月9日（月）18：15～19：05
場　所	チヨダビル8階　会議室
出　席	松本会長、中島副会長、森岡専任理事、堀切、青木、塩田、門馬、黒須、浜島、石井、海老澤、沼田、阿部、鈴木各監督・コーチ、岩井委員長、片田競技委員長、樺澤副委員長、牧田事務局長、芝山事務局員　（順不同）

中島副会長が開会を宣し、司会・進行により議題に入った。

議案及び報告、承認事項

第1号議案ー「平成19年度競技会について」

片田競技委員長より、平成19年度競技会についての説明があった。平成19年度日本学生ゴルフ連盟・関東学生連盟主催競技日程参照。学生連盟月例のエントリー人数を3名から5名に増やし、また学年に問わず出場できる。上位男子12名、女子7名がグランドマンスリー杯に出場できる。

また、今年から新規で利用するゴルフ場より、早くも合宿の使用について注意が来ている。監督から注意を促してほしいとのことだった。

今年から会長杯出場の選手は関東学生、関東女子学生の上位選手を出場とする。下位ブロック対象のピザーラカップも開催する。

第2号議案ー「プロテスト・QTの受験規制について」

中島副会長より、プロテスト・QTの受験規制について報告があった。「プロテスト・QT（クオリファイングトーナメント）の受験規制について」資料参照。4年生については、就職活動の一環としてプロテストやQTの受験を認めるが、1～3年生は一切受験を認めないとのことだった。

第3号議案ー「ゴルフクラブモニターについて」

中島副会長から、ゴルフクラブモニターについて報告があった。

モニターについては、学生連盟では把握しきれないため、監督から注意を促してほしいとのことだった。

第4号議案－「風紀について」

風紀について、松本会長より報告があった。今年から利用することになったゴルフ場から、学生の使用について苦情が来ている。

内容は、食事の予約をしたがキャンセルしてしまう、非課税証明書を持ってこない、レストランのナプキンを大量に出す、浴室を決められた時間までに使用しない、監督・コーチが挨拶をしないでコースに出てしまう、目立つ茶髪が多い、などである。

監督から、再度マナーについて教育してほしいとのこと。また、主将主務会議で注意をしても全ての学生に行き渡ることは難しいので、団体戦の練習ラウンドのアピアの際に、対象ブロックの全学生を集めて注意をしてはどうかという意見が出た。また、今後は大学の実名を出して厳しく取り締まるべきとの意見もあった。

第5号議案－「監督・コーチのコース内立ち入りについて」

監督・コーチのコース内立ち入りについて、岩井委員長より関東学生ゴルフ連盟競技規程の改正をしたとの説明があった。

以上、議事を終了したので中島副会長が閉会を宣した。

KSGA KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

■日本学生ゴルフ連盟
加盟校　166校
創立 昭和31年3月19日

■関東学生ゴルフ連盟
加盟校　66校
創立 昭和10年2月2日

（2007年6月 現在）

編集後記

こんにちは、本年度広報局長を務めさせていただくことになりました、立教大学3年の川島栄太郎です。前任の渡辺淳（学習院大学）さんからバトンを受け、今号からこのKSGA発行という仕事を任され、広告契約会社へご挨拶に伺ったり、原稿を仕上げたりと、大変な日々が続いております。今号は、競技会報告等もなく内容は濃いものではありませんが、今後は様々な企画や、このKSGA以外のところでの活動で学生ゴルフを盛り上げていけたらと考えています。

今号には、学生連盟の役員紹介や、今後の競技会の日程などを載せてあります。様々な競技会の運営に行く面々です。競技会等で見つけたら気軽に声をかけてあげて下さい。又、今後の学生ゴルフを考えた、役員での座談会の様子も載せてあります。エチケットやマナーの面で様々なゴルフ場や関係者の中からお叱りを受けている現状の中で、今後どのように運営をしていくかを考えています。一度、目を通していただきたいと思います。

今回初めて、このKSGAを発行したわけですが、KSGAは様々な方々の協力によって皆さんの手に渡っております。広告掲載により協賛を頂いている広告契約会社を始め、連盟役員や、その他様々な方々のご協力によって成り立っております。皆さんに読んでもらえるような内容を考え、発行していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。尚、今年度のリーグ戦において、ご協力をいただきましたアンケートについては次号掲載予定です。ご協力ありがとうございました。

最後に、今号の発行にご協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。

広報局長　川島 栄太郎（立教大学）

関東学生ゴルフ連盟
機関誌
2007/Vol.71

平成19年7月10日発行
（年4回発行）
発行人　松本　富夫
編集人　川島 栄太郎
発　行　関東学生ゴルフ連盟
〒101-0061
東京都千代田区三崎町3-9-3
チヨダビル4階
電話 03-3263-4377
FAX.03-3263-4590
編　集　関東学生ゴルフ連盟広報局